

政策評価トピックス 第 80 号（2007 年 6 月 15 日）

・北海道：政策評価 2007

北海道では、政策評価条例の附則に基づき、条例施行後 3 年を経過したので、政策評価の実施状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずることとし、政策評価制度の見直し方針（案）等を 5 月開催の政策評価委員会で討議しています。

その内容は、制度の課題として 1) 政策評価の活用意識を高める、2) 評価の客観性の確保、3) 評価結果と予算編成等の連動、4) 道民の意識の高揚を挙げ、その方向で制度を改善・充実するとしており、施策評価を廃止する案となっています。

今後のスケジュールは、制度の見直しの検討等を行って本年 9 月から新制度を試行し、課題整理の上来年 4 月に基本方針等を定め、6 月から新評価システムを本格的に実施するとしています。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gkk/assess/sidai.htm>

・富山県：18 年度政策評価結果

富山県では、18 年度政策評価結果を公表しています。17 年度に実施した 960 の事業を対象として、その必要性、有効性、効率性の観点から評価しています。課題のある事業は、331 事業（34.5 パーセント）であり、課題の観点別では、事業効果向上及び業務改善の余地ありとの効率性の課題のある事業が最も多く、それぞれ全事業の 2～3 割を占めています。事業評価結果の活用状況としては、19 年度当初予算の見直しへの活用として、事業内容の見直し、充実で 1,538 百万円の増額に対し、事業の休止又は廃止で 454 百万円、事業の縮小で 434 百万円、その他で 441 百万円の減額となっています。

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1002/hyouka/18hyouka/18index.html>

・大阪府：大阪版市場化テスト事業提案公募

前号で報告しましたように、大阪府では、市場化テストの検討をしており、4 月 26 日には大阪版市場化テスト監理委員会に事業提案を公募する対象業務について説明し、了解を得ています。その業務は、1) 職員研修業務、2) 大阪自動車税事務所の催告事務、3) 高等職業技術専門校テクノ講座、4) 建設業許可申請の受付業務であり、6 月 25 日（月曜日）までの公募期間となっています。

官民の比較検討は、（1）基礎評価項目として、1) サービス水準、2) 法令順守等、（2）具体的な評価基準として、1) サービス水準の向上、2) 経費の削減、3) それら 2 項目の関係、4) 提案の実現可能性により行うこととしています。

提案の審査結果は、監理委員会の審議を経た上で 8 月上旬に発表の予定です。

<http://www.pref.osaka.jp/kikaku/sijouka/jissi.html>

・宮崎県：「新たな行財政改革大綱」素案への意見募集

宮崎県では、危機的な財政状況への対応や県政に対する信頼の回復、県民総力戦の環境作りを図るため、「新たな行財政改革大綱」の策定作業を進めており、その素案を取りまとめ、公表して県民からの意見を募集し、今後の参考とすることとしています。

その内容は、推進期間を 19 から 22 年度までの 4 年間とし、改革プログラムとして、1) 意識改革、2) 経営改革、3) 協働改革、4) 入札改革、5) 財政改革に取り組むとしています。このうち、協働改革としては、県民の県政への参画、県民等との協力、民間活力の活用等を挙げています。

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/somu/jinji/system/page00083.html>